

おっの

産業建設 農林水産補助 前年対比80%

産業建設常任委員会は、6月28日から7月2日まで5日間、平成16年度西予市一般会計予算及び特別会計予算について審議を行いました。今回は旧町からの持ち込み予算の割合の濃い予算編成でありました。以下総括的に討議を行いました点についてご報告いたします。

■非常に関心の高い項目であります、農林水産業団体に対する補助金については、ほぼ一律前年度対比80%で予算計上されます。

■西予市の基幹産業である農業、その活性化を図るために創設された「中山間地域等直接支払い制度補助金が廃止・縮小の方向で検討されていることについて、制度が廃止となつた場合、市単独

で既存の対応をすることは財政的に困難な状況であることから、国に對し継続を強く要望していくことと致しました。

■市発注工事の地元業者への配慮については、公共工事のあり方の問題もあり、企業体として更なる努力をして頂くと共に、市としてもできる範囲で最大限の配慮を持つて取り組みたいとの理事者の回答がありました。

■宇和、野村町において現在公共下水道施設の工事が進められております。供用開始後におけるこれ



産業建設常任委員会研修



土居診療所は電子カルテを実践

【保健福祉課】
◎敬老会のあり方を地域で再検討する必要があるとの意見がありました。
◎生活保護費の精査、適正運用についての意見がありました。
●西予市授産場については、この施設は三瓶町にある手袋製造所で、

生活保護受給者の就労施設であると説明がありました。
●国民健康保険の保険証をカード化して欲しいと要望があり、再度検討するとの回答がありました。
●介護保険の保険料について、県内対比状況や施設の民営化について質疑がありました。

●病院のカルテを、電子カルテにしてはどうかという質問に対し、検討するとの答弁がありました。
●病院内の待ち時間について厳しい意見がありました。
●患者に対する心のケアについては、さらに勉強してサービスの向上に努めるとの説明があ

りました。
●老人保健施設については、今後ますます運営努力をして欲しいとの要望がありました。
以上当委員会に付託されました全議案につきまして、慎重に審査いたしました結果、原案通り可決致しました。

審査報告

厚生 電子カルテで待ち時間ゼロを

平成16年度西予市第一回定例会で、当委員会に付託されました案件について6月28日から30日までの3日間、関係部、課長及び主幹の出席の元慎重に審議を致しました。

【市民生活課】
条例1件でこの条例は地方税法の改正に伴い、固定資産の長期譲渡と短期譲渡に係る保険税の1部

を改正する条例です。原案可決であります。
【一般会計】
○出産祝い金（一人につき10万円）が支給されます。
○各診療所への繰り出し金 1億4千8百64万円

診療所については今後のあり方について検討する必要があるという認識に立ちました。
○今後ゴミの減量化、節水対策、職員の人件費の適正化等を図る必要があるという活発な意見がありました。

総務常任委員会は、5日間に渡り委員と関係部課長の出席を得て、16年度予算の細部に渡る内容説明や現地調査を実施して、慎重に審議を行いました。紙面の都合で概要のみ報告致します。尚最終日には、市長・助役・収入役・教育長の出席を得て総括的な審議を行いました。

総務 国県の陳情で財政難の解消を

や性質を良く精査し、民間の競争原理を生かし、低コストで最大の効果が得られる事務処理を要求した。
◇今回の審査で補助金、委託料、負担金が事業内容等から旧町間調整が出来ていないと判断できるところがあり、いつ頃までに平準化に向けた調整を行うのか意見を求めた。
◇財政難解消のために、国、県等への陳情など最大限の努力で財源確保に努められるよう要望した。

一方各課の予算審査では、コミュニケーション関係補助金の調整、交通弱者の足の確保のために、効率的で総合的な対応策について、財政シミュレーションの再検討、納税収納率の向上等々、合併初年度でもあり、諸課題山積しているが、効率的な行政運営を要望した。
◇現地調査では、今年度実施予定の旧町での、大型事業について現状を視察した。特に17年度から実施予定の城川西小学校建築は、今年度基本設計のため、木造で建築された明浜中学校体育館、現城川西小学校の現状を調査した。



現地視察状況

委員会